

前田正名 まへだ まさな 農政家。嘉永二年二月十一日薩摩國生まれ、大正十年八月十一日没（一八五〇—一九二一）。號弘庵。フランスに留學後農商務省大書記官となり、明治十七年『興業意見』二十卷を編纂。その後山梨縣知事、農商務次官を歴任、二十二年元老院議員。辭官後、全國農事會、日本貿易協會、大日本商工會を設立するなど地方産業の育成に盡力。

著書『所見』（明治二十五年二月）二十二年刊、『興産致富の道』（菊池院編輯、大正三年十一月四日大學館）等。今野賢二著『前田正名』（昭和十八年一月）二十五日新潮社「土の偉人叢書」に収められる。

